

別 掲

別 掲

別 掲

いわて未来研インタビュー

☆ 中心課題は、「産業と経済—AI 始め科学技術の振興とも関連させて」です。 ☆

❁ 県の科学・情報政策について ❁



古舘 慶之 さん

(岩手県政策地域部科学・情報政策室長)

相原: 県の科学・情報政策を束ねるお忙しいお立場で、ご協力頂き感謝します。まずこの組織は今年度からですか。

古舘: 本年 4 月から情報政策と科学技術振興の一体的な推進体制を構築するため、情報政策課と科学 ILC 推進室の科学技術担当を統合し、当室が設置されました。

相原: どのような政策を推進されますか。

古舘: いわて県民計画(2019～2028)では「社会基盤」の項で、科学・情報技術を活用できる基盤を強化することとして次の 4 点を掲げています。

- ① 科学技術基盤の強化や産業の発展につなげるため、国際リニアコライダー



北上川バレープロジェクト画像(編集事務局挿入)

(ILC) の実現や、これまで築き上げた世界最先端の研究機関とのネットワークを活用し、国内外の研究者・企業などとの連携促進を通じた国際研究拠点の形成を図るとともに、これに関連するインフラ（道路、港湾等）の整備を推進

- ② 地域課題の解決や経済発展につながるよう、産学官金の連携や、資金支援などにより、新たな価値を生み出すイノベーションの創出に向けた研究開発
- ③ 医療・介護、教育、農林水産業など、県民の生活に関わる様々な分野において、地域が抱える課題の解決を図

るため、効率的・効果的なツールとして期待されるモノのインターネット (IoT)、ビッグデータ、人工知能 (AI) などの情報通信 技術 (ICT) の利活用を推進

- ④ 県民の生活や産業経済活動に欠かせない基盤を整えるため、新たな情報通信技術の動向や地域のニーズを踏まえ、光 ファイバーなどの超高速ブロードバンド、第 5 世代移動通信システムなどの ICT インフラの整備を促進

相原： 科学技術への取り組みで、従来と発想の異なる点があると伺いました。

古舘： これまでは産業振興を中心にしていますが、今回は様々な県民生活の中に

科学技術を取り込んで教育・文化・スポーツや防災等安全面に生かしていく観点が特徴的と言えます。

相原： いわて県民計画中の 11 のプロジェクトの中で、北上川バレープロジェクトや活力ある小集落实現プロジェクト等に科学・情報政策の記述が色濃くあるのが印象的です。改めて取材協力に御礼申し上げます。

古舘： お話のとおり、同プロジェクトでは産業分野・生活分野への第 4 次産業革命 (上述の IoT、AI など多岐に渡る新興の技術革新が特徴) 技術の導入促進、同技術を活用した日常生活支援や世代間交流促進などを謳っています。

✿ 8K と AIoT で世界を変える — SHARP の成長戦略 ✿



中山 ^{ふじかず} 藤一 さん

(シャープ(株)専務執行役員兼ビジネスソリューション事業本部長兼シャープマーケティングジャパン(株)代表取締役社長)

相原： 中山様には、当会会員である(株)日本デスコ様の設立 40 周年記念式典後の記念講演において最先端科学技術にかかわるお話をいただきました。この度、そのお話を基にした会報取材にご多忙の

SHARP



大阪府
堺市の本
社
…編集事
務局挿入

中ご協力いただき感謝します。

まず、ご経歴をお伺いします。

中山： 昭和 52 年にシャープ(株)に入社し、平成 23 年に常務執行役員、翌年に取締役兼専務執行役員、平成 26 年に代表取締役兼専務執行役員となり、翌 27 年まで勤めました。

その後、平成 28 年に台湾に本拠を置く鴻海(ほんはい)精密工業の傘下となつてからは、同年に専務執行役員等となり、現在は上記の職を勤めております。

相原: 次にシャープ(株)の会社概要や経営理念をお聞きしたいと思います。

中山: (公式サイトから編集事務局引用)

- ・本社所在地 大阪府堺市堺区匠町 1
- ・代表者 代表取締役会長兼社長 戴正呉 (たいせいご)
- ・事業内容 電気通信機器・電気機器及び電子応用機器全般並びに電子部品の製造・販売等
- ・売上高 2 兆 4,000 億 7,200 万円(連結)
1 兆 5,920 億 500 万円(単独)
(2019 年 3 月期)
- ・社員数 シャープ連結: 54,156 名

経営理念 いたずらに規模のみを追わず、誠意と独自の技術をもって広く世界の文化と福祉の向上に貢献する。
会社に働く人々の能力開発と生活福祉の向上に努め、会社の発展と一人一人の幸せとの一致をはかる。
株主、取引先をはじめ、全ての協力者との相互繁栄を期す。

相原: 主要製品をご紹介します。

中山: (公式サイトから編集事務局引用)

個人向け製品…一部



空調家電 キッチン家電 生活家電



情報機器 ロボット エネルギーシステム

法人向け製品…一部(最近の導入事例から)

画像は右上



複合機関連商品



電子黒板・BIG PAD

相原: シャープが誇る主な技術についてお伺いします。

中山: 当社では、「8K と AIoT で世界を変える」という事業ビジョンのもと、超高精細映像技術「8K」と、AI と IoT を組み合わせた「AIoT」を中心とした事業を展開しています。

そのコア技術となるのは、従来技術であるエレクトロニクス、通信、ディスプレイ、センシングなどに加え、最先端技術である 8K 映像、AI、IoT、5G、ロボティクスなどです。これらの技術を核にさまざまな事業分野でイノベーションを実現してまいります。

相原: 前質問に関連しますが、AI と IoT の進展・動向をどのようにみておられますか？また、このことについて、シャープでの対応をお伺いします。

中山: AI と IoT は、すでに飛躍的な進化を遂げ、今後の経済発展、社会的課題解決のためには欠かせない技術であると考えられます。AI、IoT、ビッグデータ解析などの技術は徐々に社会で活用され始めており、新たな価値創造によるデジタル革命が進展しています。

当社においても、スマートホームにおきましては、COCORO HOME として、AIoT 製品の連携動作などが可能であり、他社製の機器やサービスとの連携も可能になるプラットフォームを展開し

ています。これら製品やサービスを連携することにより、各種機器の操作履歴や調理履歴データなどに基づく複数家電の一括操作の提案やメニューレシピの提案を行います。

また B2B 分野におきましては、デジタル複合機などのビジネスソリューション機器は、IoT としてサービスセンターと繋がり、稼働状況をモニタリングし、各種機器データを分析することでメンテナンスの効率化や使い勝手の向上を実現しています。オフィスのスマート化のみならず、ファクトリー、教育、セキュリティなどの分野においても、AIoT と 8K を核にした新しい価値を創造してまいります。

シャープでは、創業以来、100 年を超える歴史の中で、創業の精神「誠意と創意」、創業者のモノづくりへの想い「他社がまねするような商品をつくれ」に沿って、様々な世界初、日本初のオリジナリティ溢れる商品を創出し、新たな市場の創造、技術の進歩、そして社会の発展に貢献してきました。こうした「良いモノを創る」ことには、しっかりと取り組んだ上で、今後は、「良いモノ」に加え、サービスやプラットフォーム、さらにはエコシステム全体を通じて、シャープならではの新たな価値、素晴らしい体験をお客様に提供する企業へと変革していきます。

相原： 更に関連質問となります。H31.4.12 記念講演で、AIoT の言葉を中心にお話しされましたが、そのポイント改めてお教えいただければと思います。

中山： 情報化社会においては、AI や IoT を含むデジタル技術の進歩により、製品そのものが価値の中心である時代から、サービスが価値の中心へ変化しています。このような環境変化においては、従来のモノ作りを起点とした事業展開だけではなく、労働力不足、物流量激増、安全安心対策など社会やお客様が抱える課題を起点とし、提供価値を創造することが重要になると考えています。例えば、労働力不足に対しては、使用される機器データや業務プロセスに関するデータ分析を行い、その分析結果を機器やワークフローにフィードバックすることで業務の自動化を図り、生産性の向上を実現します。

相原： 最後に、この度の会報のテーマに関して、何かコメントをお願いします。

ご協力に改めて御礼申し上げます。

中山： AI や IoT、5G など科学技術の振興は地域格差の解消に貢献し、場所にとられない各種サービスや働き方の実現、さらには新たな産業の創出を可能にします。こうした変化を地域経済の発展に活用頂けることを期待しています。

用語注釈(編集事務局)

- 8K… 画素数が 8,000 前後のスーパーハイビジョンの規格
- AI… 人工知能
- IoT… モノに通信機能を持たせ、自動認識や自動制御などを行うこと。
- 5G… 第 5 世代の移動通信システム等で、一層高速かつ大容量の通信を実現
- B2B… 電子商取引における企業間取引

❖ 岩手県持ち家着工 14 年
連続第一位への道のり ❖



佐藤 幸夫 さん

(シリウスグループ(株式会社シリウス、株式会社シリウス EHC、株式会社シリウスケアサービス、株式会社ニューステージ、共立電気株式会社)代表)

相原: 今岩手の経済界で大活躍の佐藤代表から、その取組姿勢、理念等をお伺いしたいとお願ひしましたところ、快くご対応いただき感謝します。

まず、お生まれ、ご出身、事業立上げ以前のことなどをお伺ひします。

佐藤: 昭和 22 年に秋田県潟上(かたかみ)市(当時は昭和町)に生まれました。男鹿半島の付け根付近の町です。農業兼豆腐店の長男として生まれ、高卒後地方銀行に勤めましたが、出世に時間が掛かり過ぎると思ひで 4 年で辞めて家に戻り、毎朝 2 時起きで豆腐作りに励みました。

商売は堅調でしたが、42 歳の時肺梗塞という肺の血管が詰まる生死にかか



アイフルホーム水沢店



シュガーホーム盛岡店



本稿の画像は編集事務局挿入

わる大病を患ひ、半年間闘病生活をしました。肺梗塞で倒れる前友人の住宅会社を手伝うようになっていましたが、退院後豆腐作りは体力的にきつく、仕事は住宅会社一本になりました。そこで 1 年ほど勤めた後勝負の時を感じたのです。

相原: いよいよ盛岡での立上げですね。

佐藤: 友人との競合を避け、札幌、仙台、盛岡の 3 択から「交通の便が良く雪が少ない」という理由で盛岡を選びました。

人の力を借りて困難があっても成功させたいとの思いでした。

東京の住宅メーカー、アイフルホームとのフランチャイズ(FC)契約からスタートしようとしたましたが、FC 加入やモデルハウス建築に約 5 千万円必要などころに自己資金が 2 千万円しかありませんでした。地銀には断られましたが、日本政策金融公庫が 2 千万円の通帳を見て保証人なしで数千万円貸してくれました。すぐにこの仕事の勤務経験のある 2 人を採用してスタートしました。

相原: 今年の 1 月 7 日から 5 日連続で岩手日報紙に佐藤代表の記事が連載されて

いますが、その中に、「1995 年春、事業の本格始動に合わせ、妻と子ども 3 人を盛岡に呼び寄せた。『3 年で成功できなければ、(岩手、秋田県境の)仙岩峠に身を投げる』。決意の一步を踏み出した」との印象深い記述がありました。

佐藤: 創業当時、県内の住宅建築市場は大手メーカーがリードしていました。当社の初年の着工数 19 に対して、当時首位の東北ミサワホーム(仙台市)は 501 と 26 倍もの開きがあったのです。

最初の 3 年間は 365 日朝 7 時から夜 11 時まで働く、1 日 200 軒のチラシ配りと 50 軒の戸別訪問を自分のノルマにしました。アイフルホームの知名度を活用し、大手メーカーの坪単価 50 万円より安く、しかも品質の良いもので勝負し、業績を上げていきました。

努力が実り、5 年で地元ビルダー(工務店)着工数 1 位、10 年で県外ハウスメーカーを抜いて県内 1 位、売上高は 15 年で 50 億円、20 年で 150 億となり、目標を上回る成果を上げることができました。

相原: 特に力を注いでこられた点は何でしょうか。

佐藤: 組織作りと社員教育を地道にやりました。店舗(アイフルホーム 8、シュガーホーム 3、社員数 1 店舗 5~16 人)ごと



グループホーム シリウス奥州(水沢水山)



シリウスグループホームページの会社概要欄を飾る画像「スタッフ」

の独立採算制を採り、更に店舗ごとに経常利益の 10%相当をボーナスとして(夏冬のボーナスとは別に)支給しました。無論、心を育てる人材教育に多くの時間を割き力を入れています。

相原: 福祉事業にも取り組んでおられます。私も市長時代、奥州市内の御社のグループホームの開所式に参列しました。

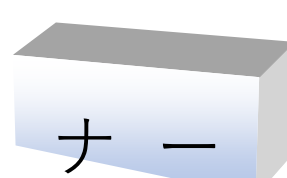
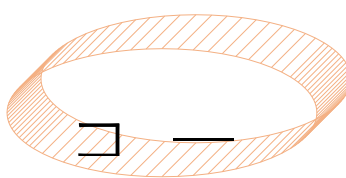
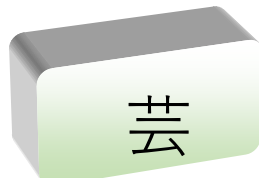
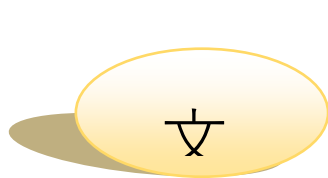
佐藤: 高齢化社会への対応として 6 施設の運営を行っています。

相原: 最後に今後の抱負を伺います。ご協力に改めて御礼申し上げます。

佐藤: 事業の柱である住宅建築では、持ち家着工県内 1 位といってもシェアはまだまだですのでこれを伸ばします。また、生涯現役で起業家の応援に力を注ぎたいと思います。



2019.1.7 から 1.11 まで岩手日報紙に連載された「あの日、の決断—岩手の経営者たち」の記事の一コマ



俳句みらい

共鳴句鑑賞

副会長 岩渕 正力



◎豪雨あとさつとそよ風夏至の朝

句座近く夏鶯の高鳴けり

流れ浴び朝の子鴨の身づくろひ

佐々木田三男

評 先ごろ、水沢市街に集中豪雨があって、柳町とか春日町のガードが冠水したのを新聞で見た。乙女川の氾濫であろうか。ご住所から、田三男さんのお近くではなからうかとあやぶんだ。



川沿ひでのんびり釣りしにぐり鮒
マグニチュード六強の梅雨晴れ間

◎老いてなほ大物釣りし梅雨鮎

評 小秋さんの義兄(小山製麺の社長。故人)の釣りキチは有名だったが、小秋さんも楽しまれるようだ。釣り上げた大鮎はどうなされたのか？



高橋小秋

刺身が美味とか。この間の地震とは関係なかっただろうか……。

◎梅雨冷の畳に落ちしイヤリング

ヘルパーの先づは胡瓜を刻みけり

退職や大皿に盛る夏料理

鈴木正子



評 一編のドラマのプロローグのような妖しさに引き込まれそうな一句。何故か、アラン・ドロンが部屋で鳥籠とじーつとしているフランス映画の一場面を思い出した。

◎好奇心の塊の子や蟻の道

蛭袋借りて仮眠の余生かな

ペタル漕ぎ句の道歩む梅雨の蝶

中村セイ子



評 足と胸を鍛えようと一ヶ月ほど見分ヶ森の展望台に通った。途中、三才ぐらいの子どもがしゃがんでじつと蟻を見ているのに出会った。若いお父さんが、子どもが見あきるまでほえんで立っている。「蟻さん、さようなら」子どもは立ち上った。三句目、ペタル漕ぎ俳句の道を梅雨蝶とではどうだろう。

青鷺の思惟に入りぬ中洲かな
簪のさがりのやうに揺るる藤

田村香子

◎結葉の奥の脈はひ朝まだき

評 歳時記によっては載っていないが、結葉が季語である。「木の葉が茂って、葉と葉が相交わり、鬱鬱と重なりあって、結ばれたようなさま」(文芸春秋・季寄せ)とある。その奥で、何か早朝のつどいでにぎわっているという句意。一句目の中七は入りしが良いかと思う。



種田 勝

分け入って山に溢るる蟬時雨
老いてなほ杖を頼りに山登

◎みどり児は夢見て笑ふ若葉風

評 みどり児、夢、笑ふ、若葉風と、これ以上の明るい材料の取り合わせは有り得ないだろうという句。幼児虐待などの痛ましいニュースが多い昨今、俳句には救いがあると実感させる句。



小野寺喜美治

梅雨寒やペットの子猫背を丸め
畦めぐる老に爽やか青田風

◎良く晴れて万緑眩し車椅子

評 万緑が夏の季語。「万緑の中や吾子の齒生えそむる」の中村草田男の一句から歳時記に入った。もとは中国の詩人王安石の「万緑叢中紅一点」であるが。喜美治さん、投句ありがとうございます！



日本画に余白のありて杜若

柿若葉地べたが画帳陰ひろげ

◎しろがねの毛を逆立てる毛虫かな

評 芭蕉が、田螺を突く鴉を詠うのが俳諧でとか言つて和歌との違いを述べていた気がするが、毛虫も和歌では出てこないだろう。俳句では毛虫も主役になれる。しろがねが効いている。



加藤次男

日暮れ待ち甘藷を植うる老二人

岩清水両手で啜るおいしさよ

◎梅雨ダムに観測船の水尾を曳き

評 胆沢ダムでの句であろう。ダムに入る水、ダムから放つ水、すべてコンピューター管理されているとはいえ、巡回は省くことが出来ないだろう。想定外の事故防止のために。



渡辺タエ子

近 詠

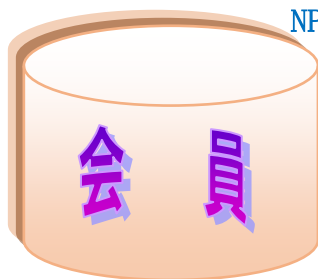
― 本城フミさんを偲び ―

にんにくは漬けましたかとあの世から

正力



※本欄の投句者本城フミさんが亡くなられた。古くからの俳句仲間、にんにくの種をもらったり、漬け方を教えてもらった。つつしんでご冥福を祈る。合掌。



◆ ネパールを旅して ◆

星野 正之

(千葉県八千代市)



筆者は、10 年前に一度ネパールを訪れたことがあり、その時にヒマラヤの雄大な高峰群に圧倒され、また混沌としたヒンズー教の世界にカルチャーショックを受けました。以来、ネパールへの想いは止みがたく、再度訪れる夢を抱いていましたが、すでに 70 歳を超えた筆者にとっては、ヒマラヤに近づくことは体力的に不安があり、中々踏み切れずにいました。しかし、人生に残された時間を思えば、もはや躊躇しているわけにはいかないという思いが日増しにつのり、ついに今年 3 月、意を決して、通称エベレスト街道のトレッキングツアーに参加しました。全旅程は首都カトマンズから数えて 12 日間でしたが、トレッキングはエベレスト街道の始点ルクラから折り返し地のタンボチェ間の往復 1 週間で、ほぼ富士山なみの高所を歩き続けました。エベレスト街道といっても、エベレストを麓から間近に仰ぎ見るには、さらに往復 1 週間を要するので、今回は途中までだったのですが、それでも最高 4 千メートル地点まで到達し、右上図のようにエベレストをこの目で見



という夢を実現して、無事帰国することができました。

ところでネパールと日本は地理的にも歴史文化的にも無関係ではありません。ネパールはヒマラヤからの連想で、寒冷な国と思われがちですが、緯度は沖縄県とほぼ同じ、南部は象やサイの棲む亜熱帯の国です。インドから押し寄せる熱帯の湿潤な気団は、ヒマラヤ山脈という長大な障壁に堰き止められ進路を東に変えます。そして、偏西風に乗って東南アジアから東アジアの日本にまで流れ込んできますが、それがアジアの稲作を始めとするモンスーン文化を形成していることは、よく知られています。また、仏教文化の面からも日本と関りがあります。仏教の起源はもちろんインドですが、釈迦の生誕地はネパールのインド国境に近いルンビニとされています。インドからヒマラヤの向こう側のチベットに伝わった仏教は、チベット仏教(ラマ教)として開花し、ネパールに再来しました。現在、ネパールの人びとの 80% はヒンドゥー教徒、10% がチベット仏教徒とのことですが、チベット仏教徒は、チベットの気

候に似た北部のヒマラヤ山麓に多く、その中心がチベットから来たシェルパ族の村、クムジュンです。今回たまたま訪れたクムジュンの仏教寺院では、大勢の僧侶の読経と長いチベットホルンや打楽器類の鳴り響く盛大な法要が行われていました。右図はクムジュン村の景観ですが、ヒマラヤではタルチョというチベット仏教の経文が刷られた旗が風にたなびいている光景をよく目にします。風にお経を読んでもらうためだそうです。背後に聳えている山は、聖なる山“クンピラ（5761m）”です。クンピラとはサンスクリット語で、仏教の守護神の一つ、ガンジス河に棲む水の神、鰐のことで、チベット仏教は大乘仏教、密教として東アジアに向かい、中国を経て日本に伝来しましたが、実はその時、水の神クンピラもやってきたのです。それが、四国の香川県の「金毘羅（こんぴら）」様で、確かに「クンピラ」がそっくり漢字で表記されています。金毘羅様は、観音様も祭られている神仏混淆の寺社ですが、今でも海上交通の守り神としても信仰されており、海の守護神として水との関りを持ち続けているのですから、仏教伝来に纏わる、まことに壮大なお話ではないでしょうか。

さて、ネパールの経済は世界でも最下位



の貧しい国とされていますが、中でも北部のヒマラヤ地方は、零細な畑作が、人と家畜の力だけで営まれています。しかし、近年のエベレスト街道のトレッカーの混雑ぶりや、最近のニュースで伝えられたエベレスト山頂に向かう行列をなす登山者の渋滞ぶりからわかるように、ヒマラヤへの登山やトレッキングブームは、ヒマラヤに経済的な影響をもたらし、この地方の人々の生活を大きく変えたようです。もちろん、経済活動が活発になったとはいえ、車の走るような道路がなく、急峻な山道では、物資の運搬は依然として人力か家畜によるしかなく、また、トレッカーの宿泊施設やガイドやお手伝いといった仕事が増えているのです。今でも人々の暮らしに必要な燃料には、乾燥させたヤクの糞が使われているのですが、トレッカー用のロッジでは小さな水力発電による電気やプロパンガスが普及していました。もっとも、炊事はプロパンガスですから、そのボンベの輸送はやはりヤクの仕事、そんなボンベをいくつも積んだヤクの隊列を良く見かけました。私達トレッカーは荷物のほとんどをヤクに背負わせて歩きますが、トレッキングのポーターとは別に、日常生活の中での運送（日本では強力（ごうりき））を生業としている人々の中には100kg近い荷物を運ぶこと

も珍しくはなく、上図のような姿を見ると、思わず頭が下がってしまいます。頭に籠のベルトを架けて建築資材の鉄筋やベッドなど、ヤクでは無理なものを運んでいます。右手の太い杖はT字型になっていて、休憩時には腰を下ろすと立ち上がるのが大変なので、立ったままで尻を載せるのです。

ところで、トレッキング中は自動車の排気ガスとは無縁でしたから、毎日清浄な空気を吸っていた、と書きたいところですが、実は乾季のヒマラヤでは、風で大変な埃が舞います。そして、風と共に路上の荷役家畜の乾燥した糞が、文字通り“糞塵”となって風に舞うのですから、現地の人たちでさえマスクは必須なのです。日本では犬の散歩中の糞はお持ち帰りですが、ヒマラヤでは路上の糞は、誰も片付けないので、気を付けないと踏みつけてしまうことになります。かつて、ヒマラヤでは、ヤクは今ほど道路を往来していなかったはずですが、ヤクの糞は大切に乾かして燃料や堆肥として利用すべきもので、埃になるほどに糞が放置されてはいなかったことでしょう。この現象は、トレッキングブームがもたらした、車の排気ガスに匹敵するヒマラヤの公害問題と言えるかもしれません。

路上のヤクの糞についての考察をもう一つ。上の写真の子供たちはいったい何をや



っているのでしょうか。しつは、驚いたことに、新鮮なヤクの糞に小さな櫛のようなものを刺して遊んでいるのです。ヒマラヤの山村ならではの子供の遊びとも言えるのかもしれませんが、結局、トレッキングが盛んになって、路上に放置されるようになったヤクの糞が子供たちの遊びの対象でしなくなったことを、物語っているように思います。

冒頭に記しましたが、ネパールのもう一つの魅力は、混沌とした不思議なヒンドゥー教の神々の世界にあります。本稿では触れることができませんでしたが、最後に、周囲の 5～6 千m級の神々のようなヒマラヤの高峰と、その懐深く、かつて、北のチベットと南のインドの交易の中継地として栄え、今ではトレッカー用のロッジが立ち並ぶナムチェ・バザール（標高 3 4 4 0 m）の町のヒマラヤらしい景観をご紹介します。



新 役 員 の 紹 介

NPO 法人いわて未来政策・政経研究会会報 第 37 号(R1. 7. 30)

役 職	写 真	氏 名 生年月日	住所地	職業・略歴	一言ご挨拶
理 事		岩 渕 典 仁 (のりひさ) S49. 4. 12	一関市 室根町	一関市議会議員、元 国家公務員、卒塾生	いわて未来研の主旨に賛同して 塾で学ばせて頂きました。微力では ありますが、いわて未来研の活動を 協力、支援していきます。
理 事		紺 野 亮 幸 (りょうこう) S22. 10. 3	奥州市 江刺	農業経営(リンゴ農 家)	相原会長の中学同級生で、同 級会長を務めています。会の発 展のために微力を尽くします。
理 事		渡 邊 清 文 (きよふみ) S34. 7. 11	奥州市 衣川	(株)水素システム研 究所代表取締役、元 奥州市役所職員	地域の発展にとって何が大切な のか、的確で具体的な提言ができる よう勉強していきたいと思ひます。
監 事		葛 西 久 雄 (ひさお) S25. 3. 31	盛岡市 津志田 西	(社福)宇宙心会事務 局長、元銀行員	いわて未来研の活動の一助にな ればと思っています。

税務分野別に特化した専門チーム・総合力 NO.1 の
辻・本郷 税理士法人

代表社員 本郷 孔洋(岩手県一関市出身)

税務顧問・相続・事業承継・公会計など
タイムリーにサービス提供いたします。

辻・本郷 税理士法人 盛岡支部
〒020-0021
岩手県盛岡市中央通2-11-18 明治中央ビル5階
☎ 0120-10-0606
URL <http://www.ht-tax.or.jp/>

いわて平成松下村塾
第八期(令和元. 7—9)
塾生募集中 !!!

これまでの七期で 7 市町村 18
名の塾生が巣立ちました。1 名が
県議、2 名が市議として活躍中。



菅 野 苹 果

地方発送受承ります

園 主 菅 野 耕 悦

岩手県奥州市江刺区愛宕字池向177番地

TEL 0197-35-1634
FAX

水沢公園
そば

無事故を願う親の心で教習する

大鐘の **水沢自動車学校**

<http://www.mizusawa-ds.com/>

奥州市水沢区大鐘町3丁目1番地 TEL0197-25-5158